

# 大樹



第155号  
令和6年3月9日発行  
発行  
篠館中学校PTA  
発行責任者 会長 阿部 成康  
編集 執筆 篠館中学校広報部  
編集責任者 部長  
生徒数 303名

3年間の思い出を胸にこれからも  
考え、行動しさらなる高みへ

3年1組



3年2組



卒業おめでとう



3年3組



笑顔で羽ばたけ105名



# 卒業おめでとう



校長 古山 明宏

百五名の卒業生、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。これまでの物心両面のお力添えに、衷心より感謝申し上げます。

卒業生のお子様方は、未体験となるコロナ明けの「三密回避」が解除されました。これまでの物心両面のお力添えに、衷心より感謝申し上げます。

状況でも、やけになつたりケンカしたりせず、学年や学級の皆で案を出し合い、創り上げてきました。困難な状況で、やりやすいうように考え方でいました（なかなかできることではありません）。卒業生のお子様方には、やり遂げた自信と決意を持った、新生活をスタートしてほしいと思います。

結びに、保護者様におかれましては、情報化の急速な進展や、コロナ禍での各種制限がお子様に及ぼす影響等にご注意いただきながら、引き続き本校教育の充実・発展に向け、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三年生のみなさん、「卒業おめでとうございます」。

みなさんと共に過ごした二年間は毎日が楽しく、たくさんの元気と笑顔をもらいました。みなさんが中学校三年間で得た多くの経験は、かけがえのない宝物となるでしょう。これから先、大変なこともあると思います。そんな時は、笑顔や感謝を忘れず、経験を生かして頑張ってほしいと思います。それぞれの次のステージで輝き続けることを願っています。



3年2組担任 石森 菜々子

みんなと共に過ごした日々、本当に幸せでした。いつもみんなの優しさ、笑顔に助けられました。何があつても、みんなとだつたら乗り越えられる本気で思いました。特に今年は先輩から伝統を受け継ぎ、築中の顔としての役目を立派に果たしてくれた一年でしたね。みんなの力で、そして三年間の成長を存分に見せてくれたことが何よりも嬉しかったです。

本当にありがとうございます。みんなで「最高の卒業式」にしようね。



3年1組担任 阿部 平

卒業おめでとうございます。今年度はコロナの規制も緩和され、今まで我慢してきた分、楽しそうに行事に参加する三年生の姿が見られてホッとしています。そんな三年生へ私が好きな言葉を贈ります。

「蓮は泥より出でて泥に染まらず」蓮の花はきれいな水より、泥水の養分を吸つて大輪の花を咲かせます。困窮があればこそ、そこから立ち上がり清らかな花を咲かせる蓮のように、みなさんも大きな花を咲かせてください。



みどり学級 小山 身友希

三年生の皆さん、「卒業おめでとうございます」。

コロナ禍での入学という事もあり、皆さんの笑顔をマスク無しで見るのは、つい最近だった気がしています。何でも全力投球!! そんな学年でしたね。行事も授業も日々の生活も、全員が楽しむ。そんな姿を最近で見ることができた私は、「何で幸せものなんだろう」と実感しています。ぜひ、皆さんの良さをどんどん發揮し、未来を創る担い手としてがんばってください。



いずみ学級 近藤 恵美

# 卒業を迎える我が子へ

卒業おめでとう。入学から三年間、代表委員から執行部までお疲れ様でした。小学校の頃から責任感を表に出し、常に前に出て周りの仲間を引っ張って頑張っていたなと思います。それは、あなたの素晴らしい所であり、私たち両親の自慢もあります。この先高校に進学し、その後に進んでいくても今の心を大切にし、大人への道を歩んでいって欲しいと願っています。そして、中学校生活で得た友達は、あなたの生涯において一生の大切な仲間だと思います。進路が違うても、この先ずっと大切にしてください。

最後に、あなたのおかげで私も三年間、楽しめたです。

(三年一組)  
さん

卒業おめでとう、とうとう義務教育が終わってしまいますね。また大人に一步近づきました。本当に毎日よく頑張りました。大人になると自分で考えて、自分で勉強しなくてはならないので「教えてくれる人(先生)」がいるという恵まれた環境にいるうにたくさん教えてもらい、たくさん質問をして吸収してください。今のうちに「やれる事、出来る事、やらなくてはならない事」を見つけ、大人になってしまってから「しておけばよかつた」と後悔しないように生きてください。今をお母さんはずっととてつと応援・協力しています。

(三年二組)  
さん

先日入学したと思ったら、もう卒業の時期になりましたね。コロナ禍の中で始まった中学校生活。通常開催が中々出来なかつた行事も徐々に通常に近く戻っていました。何が一番思い出に残つたでしょうか?

三年生で、今まで取れなかつた最優秀賞を、体育祭・合唱コンクールで取れて一番喜んでいましたね。体育祭では実況も良く頑張っていましたね。中学校生活の思い出を胸に、高校に行つても楽しい学生生活を送つてください。

最後に、「卒業おめでとう」ございます。

(三年三組)  
さん



卒業おめでとうございます。学校生活がどれだけ充実していたかを計算したら、それは、「みんなと心を一つにした時間がどれだけあったか」だと思います。君たち三年生はこの時間がとても多かった。みんなで感じ取る、守る、支える、創りあげる、向かう。そして、成長とともに心を通わせ、一つになる時がかけがえのないものになりましたね。私は君たちと三年間、一緒に、こころ地いい時間を共有できて幸せです。ありがとうございます。



3学年主任  
小野寺 かおり

五月十一日。皆の日の色が変わった。食欲に勝利を目指して熱くなる姿、声を枯らして仲間を応援する姿、そして美しい顔を伝つた嬉しさや悔しみ。それまで「お利口」だと思っていた皆の印象を良い意味で覆された瞬間に、胸が震えたの覚えています。あなた達にも「篠中の白」が流れているのだと実感しました。それからの日々も毎日が熱く、篠中の顔として頼もしいばかりでした。名門篠中で過ごしました経験を自信に、これから躍進を期待します。卒業おめでとう!



3年3組担任  
後藤 巧貴

卒業おめでとうございます。卒業生のみなさんはとても素敵でした。たとえば挨拶です。朝、大階段前に立っていると遙くから元気に「おはようございます」と言うのは君たちが先でした。朝日をいっぱいに受けきらきら輝く姿を卒業しても続けてください。

お家の人・未来の家族に「いつできます」「ただいま」を元気に言い続けてください。



3学年副担任  
高橋 翠一郎

# 卒業創作四字熟語



3年生に卒業を迎える気持ちを創作四字熟語で表してもらいました！中学校生活を締めくくる気持ちを表す素晴らしい言葉が集まりました。その中から広報部で選んだ逸品を紹介します。



令和5年度後期・令和6年度前期 生徒会執行部

**いざ、生徒会！  
新しい築館中学校を創っていくのは私たちです！**

4月から最上級生として下級生を引っ張っていく立場になる2年生役員に、抱負を聞きました。

## 新生徒会長

新生徒会長になってから、約3ヶ月が経ちました。前生徒会長、

先輩の後を継いだ私が思うこれから目標は、築中生の足りない心構えを少しでもつくるために努力することです。しかし、ただ単に執行部で話し合ったことを伝えて終わりではなく、私自身も直すところは直し、他の生徒の手本になるようにする、これが目標です。そのため、心身共に元気でいたいです。

## 書記

私は昨年も執行部に所属していましたので、これまでやってきた事を生かして新しい事に挑戦し、楽しい学校生活を送れるようにしたいです。

## 副会長

僕は昨年度も生徒会執行部に所属していました。その経験を活かし、「築中をより良く」という共通の目標のもと、取り組んでいきます。

## 幹務

任期が一年と少ししか無い中で、生徒会としてできることは最大限しながら、会長のサポートをしていきたいと考えています。

## 幹務

生徒会執行部の一員として、築中の課題をより良く解決していきたいと思っています。仲間と一緒に良い築中にするために、執行部を頑張ります。

## 幹務

昨年の執行部での経験を生かし、先輩方が築いてきた伝統を守りながら、新しいことも取り入れてより良い築中を創れるよう、精一杯頑張ります。

## 前生徒会長

築館中学校には意識せずとも数多くの伝統があります。それを創り、繋ぐことの中心にいたるのは生徒会執行部です。さあ、その中心となる執行部のみなさん、伝統を守るだけでなく、自由な発想で新しい最高の築中へと、築中生を引っ張り、全力で前へと進んでください！



12.2  
土曜日

# 親子文化講演会

令和5年12月2日、今年度は学校保健委員会からの要望もあり「食育」に関するテーマで講演会が開催されました。今回は地元でスポーツジムを経営されているUGOQ株式会社 代表取締役の後藤 聰氏を講師としてお招きし、中学生のための健康的な正しい体づくりについてのお話を頂戴致しました。フレンドリーな雰囲気の中、生徒の皆さんからの活発な質問等もあり、とても興味深く、また有意義なお話を伺うことが出来たのではないでしょうか。今回の講演が生徒の皆さんのみならずご家族の皆様の生活をより豊かに健やかにしてくれるものと信じております。

文化育成部部長



## 「中学生が気になる体づくり」

講師：UGOQ株式会社 代表取締役 後藤 聰さん



### 「心身のバランスを大切に」

「食べなければ痩せるという考えは外してほしい。筋肉をつけるためにはたくさん食べる。痩せるためにも（食べるものは気を付けて）たくさん食べて運動することが大切。」とおっしゃっていました。

### 「一生懸命はかっこいい！」

「何でもいいから、大好きだと思うがあれば本気で取り組んでほしい。何かを成し遂げようと思えば、4年はしっかり取り組もう。」とご自身の経験を踏まえてお話しされました。

### 後藤さんの言葉 「動く、変わら、未来」

- 感謝し、尊敬し、動け！  
→家族は君たちを本気で育てている。ありがとうの気持ちを持とう。
- 昔と今、信じて、動け！  
→時代は繰り返す。今やっていることが将来役に立つときが来る。
- 死と生、迷うな、動け！  
→人はいつか必ず死ぬ。生きているうちに時間をどう使うかが大事。
- 地と血、有難う、動け！  
→家族も友達もすべて「縁」でできている。全てにありがとうございました。
- 心と体、学んで、動け！  
→心がポジティブ（安定）じゃないと全てが進まない。

全ての人が平均寿命まで生きられる保証はない。今から健康づくり・体づくりをやってほしい。それが「本気で生きる！」につながります。  
「自分から情報収集し、家族みんなで健康になろう！」



「思い出は永遠。」

ドラえもんの最終回（非公式ではあります）をご存知でしょうか？（三）年生の皆さんには伝えていますね）。いつものようにドラえもんと一緒に過ごした日々の記憶は全て消えて、ということだ。のび太は人が変わったように猛勉強したりセツトされてしまう。つまりドラえもんは動き出され、しかしメモリーはリセットされてしまう。電池を交換すれば、太、しかし何故か電池切れで動かなくなっています。た。電池を交換すれば、

## 高田の風 第3話

「思い出は永遠に」

（非公式ではあります）をご存知でしょうか？（三）年生の皆さんには伝えていますね）。いつものようにドラえもんと一緒に過ごした日々の記憶は全て消えて、ということだ。のび太は人が変わったように猛勉強したりセツトされてしまう。電池を交換すれば、太、しかし何故か電池切れで動かなくなっています。た。電池を交換すれば、

# 日本ホッケー協会 U15男子ジュニアユース

# 書八一綺さん 三年副キャプテンとして オーストラリア遠征に参加



僕が日本代表として学んだことは、日頃からコミュニケーションをとること、そのための振り返りを必ずすること、そして誰かに教えられる前に自分ができることを考え行動すること、それが大切だということです。これらはいずれも自然と試合に現れるということを実感しました。このような経験を将来の夢であるオリンピック金メダル、世界で活躍に活かしていくのです。

三年 書八一綺



▲顧問の曾根原龍太先生と

この度、たくさんの方々のサポートを受け、U15日本代表スタッフとしてオーストラリア遠征に参加させていただきました。自身のU15遠征以来十八年ぶりに訪れたホッケー大国・澳大利亚もありましたが、やはり新鮮さが勝りました。感性も当時とは異なる状態で体感した今回の経験は自身の歩みを更に強くするものでした。経験に勝る学びなし。この言葉に尽きます。

一綺のオーストラリア遠征にあたりまして、多くの皆様より応援を頂きました。初めての海外遠征ではありましたが、おかげ様で怪我や体調不良も無く元気に帰国することが出来ました。皆様に支えて頂き、色々なことに挑戦出来る幸せに心より感謝申し上げます。

保護者の方より

ホッケー部顧問 曽根原 龍太

☆編集後記☆

三年生の皆さん、コロナも五類になり、行事や部活動はもちろん、普通に友達と向かい合って話せる。それだけでもとてもうれしかったのではないかでしょうか？これから色々な事に挑戦して大きく羽ばたいてくれることを期待しております。「大樹」作成にご協力頂きました皆様に心より御礼申し上げます。

広報部副部長



副キャプテン